

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ A1082
♥ 9
♦ J98
♣ Q8532

♠ 93
♥ A43
♦ K762
♣ AJ76

N
W X E
S

♠ KJ7654
♥ K2
♦ A1053
♣ 9

♠ Q
♥ QJ108765
♦ Q4
♣ K104

N	E	S	W	N	E	S	W
P	1♠	2♥	X	P	1♠	2♥	X
P	2♣	P	3♠	P	2♣	P	2NT
P	4♣	end		P	3♦	P	3♠
				P	4♣	end	

(P)

Eの1♠オープンにSが2♥のOCをするのでWはダブル(両マイナーを示すネガティブダブル・10hcp以上)。これにはEは2♠をリビッドしミニマム♠6枚(♠5枚もあり?)を示す。これにはWでは2NTと3♠の2派に分かれそうである。Wが2NTをリビッドすれば6枚の♠が強くなくNTでは

N	E	S	W
P	P	1♥	P
1♠	P	2♥	P
		end	

威力を発揮できないと考えて、3♦をリビッドすることになる。これにはWは3♠に直す。3♠をパスするか4♣にレイズするかはEの判断。2(3)NT/Wに納まることも考えられる。尚、Eが最初にパスするとSの2♥になりそうである。4♣/E OL: ♥Q Declarerから考えて、ルーザーを♠2♦1に納められれば4メイク出来る。そこでOLの♥はダミーの♥Aで勝ち、♠3を引いてハンドから♠Jを出すSの♠Qに負ける。Sは♥10を出しNは♠8でラフして、♦8を出して来る。この♦はダミーの♦Kで勝ち、♠9引くとWは♠Aで勝ち、♦を出してくる。この後♦1個負けて1ダウン。結果的には♠の1順目に♠Kを出しておけば4メイク出来たが良いプレーとは云えない。♠AQ10XXの5枚が欠けているので、4-1の分れへの対応は難しい。2♥/S は2メイクは出来そうである。♣で2個勝つことを狙う。

No. 2

♠ 54
♥ K1096
♦ Q1032
♣ K102

♠ K982
♥ Q854
♦ J
♣ Q876

N	♥ AJ73
W E	♦ 754
S	♣ AJ943

♠ AQJ1073
♥ 2
♦ AK986
♣ 5

N	E	S	W
	P	1♠	P
1NT	P	2♦	P
3♦	P	3♠	P
4♣	end		

Sの2♦のリビッドに対して、Nで2♥をリビッドするのはNon-Forcingなので、3♦にレイズする。SのハンドはNに♦か♠にサポートあれば4♣か5♦に到達したいハンドである。出来れば5♦は避けたいので、6枚の♠を3の代でリビッドしNが4♣にレイズ。Nの3♦サポートで直ぐ5♦or4♣をリビッドすることも考えられる。4♣/S OL: ♦J ♦Qで勝つ。ルーザーを♠1♥1♠1に収めれば、4メイク可能。そこでダミーから♠5を引いてハンドから♠Qを出すSと、Wが♠Kで勝ち、♥4をリードしダミーからの♥6をEが♥Aで勝ち、♦5を返すとWがラフ、Wが♣を出しEが♣Aで勝ち、♦の3巡目を返すと、Wが♠8でラフして2ダウンになる。このプレーに関してはもう一つの考え方もある。即ち、OLの♦Jはシングルトンの可能性が高く、♠Kをフィネスしてして不成功で、♥か♣のAがEにある時、♦をラフされる可能性が高いので、Wの♠が2枚であることを期待して、♠Aを取り♠Qで♠Kに負けに行く方法がある。Wの♠が2枚以下の確率は50%、Eに♠Kがある確率50%であるので甲乙つけ難い。5♦/S OL: ♥4 EはOLを♥Aで勝ち、♠6を返す。Declarerは♠Aで勝ち、♦をダミーで終わるように集めた後、♥Kを出してハンドの♣を捨てると、5メイクする(この後♠Kに負けるだけ)。但し、EがOLの♥4をクズ3枚からのリードでないと考えれば♥Jを出しこれが勝つので、1ダウンは避けられない。

No. 3

♠ 1074
♥ 1062
♦ 10872
♣ Q85

♠ A
♥ AKQ84
♦ AQ3
♣ J432

N	♥ J95
W — E	♦ K96
S	♣ AK1076

♠ KQJ9632
♥ 73
♦ J54
♣ 9

N	E	S	W
		3♠	X
P	5♣	P	P
	(4♥)	end	

DealerのSが3♠のPreemptive OPすると、Wはダブルをかけて、Eが4♥(7枚フィットしか見えないが)or 5♣でテイクアウトする(左)。Sが最初パスした時は、Wの1♥OPに、Eは3♥のリミットレイズか、2♣(G-Forcing)でレスポンスし、6♥に到達する(左)。

N	E	S	W
		P	1♥
P	3♥	P	3♠
P	4♣	P	4NT
P	5♣	P	6♥
		end	

6♥/W OL ♠10 Declarerは♠Aで勝ち、♣Qのフィネスをすれば7メイク。5♣/E ♣Qのフィネスをすれば7メイク。Sが3♠のPreemptive OPした場合はスラムビッドは難しい。Eが5♣でテイクアウトした場合、♣KQXXXと他にK1枚位は有るとして、6♣をリビッドするかどうかは賭けの様相。しかし、Eの4♥テイクアウトは♥4枚あれば0点かも知れない。

No. 4

♠ QJ7	N	♥ Q102
♥ J63	W + E	♦ KJ8654
♦ A2	S	♣ AK9
♣ 107653		
♠ AK98		♠ 6
♥ AK754		
♦ —		
♣ Q842		
		♠ 105432
		♥ 98
		♦ Q10973
		♣ J

N	E	S	W
			1♥
P	2♦	P	2♣
P	3♥	P	4♥
P	4NT	P	5♦
P	6♥	end	

Wの1♥のOPに、♥3枚サポートと13hcpあるEは4♥を睨んで、2♦でレスポンス(G-Forcing)するが、Wの2♣のリバースビッドで、Eは6♥のスラムに興味が出る。3♥でサポートを示し、少し余裕のあるハンドを示す。Wの4♥はSign-off(Eがビッドした♦がボイドはマイナス要因)。それでもEはスラムトライする(♥Qがあるのでレスポンスが5♥を超えることがない)。

6♥/E OL: ♥3 ♥が3-2の分かれとして、♠2♥5♣の10トリックあるが、メイクには2個不足。♣が3-3であれば♣の4枚目が勝てるが……。♠をダミーで2回ラフするのが最もメイクの可能性が高い。そこでOLの♥はダミーの♥Qで勝ち、♠6を引いてハンドで勝ち、♠8を出してダミーの♥2でラフ、♣9を引いてハンドの♣Qで勝ち、♠9出しダミーでラフする。♦を引いてハンドでラフして♥を集めて、♠A♣A♣Kと勝てば6メイクする。♥が3-2の分かれ(63%)で、♠が5-3か4-4の分かれ(71%)であれば6メイクする(確率的には約45%だが)。また、♥4-1でも♣3-3、♠5-3であれば6メイク可能。OL: ♦A の時はハンドでラフし、♠はダミーで1回ラフすれば6メイクになるので、♠が6-2の分かれでも良く、♥が3-2の分かれであれば約90%はメイクする。

No. 5

♠ J109865	N	♥ J
♥ AK	W E	♦ QJ106542
♦ A7	S	♣ Q1032
♣ KJ6		
♠ K4		♠ Q
♥ Q10965		
♦ K93		
♣ A54		
		♠ A732
		♥ 87432
		♦ 8
		♣ 987

N	E	S	W
1♠	P	2♠	P
3♠	P	P	end

Nの1♠にEのハンドで3♦のPreemptive OCをしますか?(右) OCをすると♠と♦の競り合いになり(3♠)、4♠、5♦Xの何れかになる。OCしないと3♠で終わりそうである(左)。Sのハンドでは4♠へのレイズは出来ない?

N	E	S	W
1♠	3♦	P	P
3♠	P	4♠	5♦
X	end		

4♠/N OL: ♥J OLはハンドで勝ち、♠を出しEから♠Qが出るのでダミーの♠Aで勝つと、このあと♠Kと♣2個負けるだけで、4メイクする。但し、♦のラフと♠7をエントリーにダミーから♣を2回引くことが重要なポイントになる(♣AQがEに偏っていないと想定して)。

5♦X/E OL: ♠A? 次に何を出すか難しい。普通の展開では2ダウン(♥1♠1♦1♣のルーザーあり)だが。

No. 6

♠ 7	N	♥ Q762
♥ K10	W — E	♦ AQJ86
♦ 10752	S	♣ J7
♣ AKQ963		
♠ J853		♠ AQ
♥ AJ43		
♦ K4		
♣ 1084		
		♠ K109642
		♥ 985
		♦ 93
		♣ 52

N	E	S	W
	1NT	P	2♣
3♣	3♥	P	4♥
end			

18hcpあるEで1NTと1♦のどちらでOPするかは意見が分れるかも知れないが、1NTのOPを推奨。理由は♣JはXと同じ評価、パートナーの1♠には1NTを1♥には3♥リビッドせざるを得なく、また1NTには2NTをビッドするので、最初に1NTをビッドする方がハンドを良く示している。

N	E	S	W
	1♦	P	1♥
2♣	3♥	P	4♥
end			

4♥/E(W) OL: ♣5(♣K) OLF♣となり、Nから♣の3巡目♣Qが出される。Declarerで考えると、メイクには♥でのルーザーを1個に抑える必要がある。♥が3-2の分れでないといけない(4-1では♥Kシングルトンを当てた場合のみ)。♣の3巡目をダミーの♥6でラフすると、Sがオーバーラフし、以後♥Kが捕まらなると1ダウンになる。そこで♣の3巡目はダミーの♥Qでラフするのが面白い。Sが♥Kでオーバーラフすれば、♥3-2の分れでコントラクトは安泰。Sがオーバーラフしなければ、Nの♥がKX2枚であることを狙う。Sが♥K9Xの3枚の場合オーバーラフしないのが面白いDefenseになる。攻防共に面白いハンドである。

No. 7

♠ J108
♥ 42
♦ AJ543
♣ 983

♠ AKQ97 ♠ 65
♥ 10976 ♥ AKJ53
♦ 97 ♦ KQ2
♣ Q5 ♣ J76

N		E
W	+	E
	S	

♠ 432
♥ Q8
♦ 1086
♣ AK1042

N	E	S	W	N	E	S	W
		P	1♠			P	P
P	2♥	P	3♥	P	1♥	2♣	3♣
P	4♥	end		P	4♥	end	

Wのハンドで最初パスするか、1♠でOPするかであるが、最近ではOPする人が多い(左)。Wが最初パスすると、4th-handのEが1♥でOPし、2♣のOCを掛ける。これに対するWの対応はペアーにより色々差が出る。3♥は4枚サポートのInvitation。但し、3♥が3枚以上の8~9hcpを示す約束の時は3♣のキュービッド(サポート3枚以上のInvitation)等。また、2♣にダブルを掛けてDrury2♣のハンドであることを示すペアーもある。何れにしても4♥/Eになる。

4♥/E OL: ♣K この時Nは♣3を出すのでSは♣Aを続けるのを躊躇するが、♣Aを勝って♠2を出すことになる。Eで考えると♣2♦1のルーザーがあるので♥でのルーザは出たくない。♥Qの抜けている9枚カードなので基本通りフィネスをせず、上からタタクのが良い。成功率は約50%であるが特別の(理由がある)場合を除き、プレーの仕方はブレナイのが良い(不成功の時にも納得できる)。特にSがOCしている時は、尚更フィネスはしない。

No. 8

♠ AK1074
♥ AKJ95
♦ 64
♣ 8

♠ 63 ♠ QJ82
♥ Q1062 ♥ —
♦ K1052 ♦ AQJ972
♣ Q104 ♣ A76

N		E
W	X	E
	S	

♠ 95
♥ 8743
♦ 8
♣ KJ9532

N	E	S	W
1♠	2♦	P	3♦
3♥	4♦	P	end
(4♥	5♦)		

♥と♦の争いで何処まで上がるか? 4♦は普通と考えるが、4♥/5♦は1ダウンは覚悟? 4~5♦/E OL: ♠9→♠3→♠K→♠2 続いてNは如何すべきか? ① Sに♣Aを期待して♣8を出す。② ♥Kを出す。③ ♠Aを勝ち、♣8を出す。④ ♠Aを勝ち♠4を出す。⑤ ♦4を出す 等があるがどうするか? ①は♣AがSに無くても損にはならない。②Eの♥が0~1枚でも損にならない。③は♣AがEにある場合、♠QJでダミーの♣のルーザーを捨てられる危険性がある。④はEの♠Jのウィナーをダミーでオーバーラフすることになり損にはならない。

このハンドでは♣AがEにあり、Nの♣が1枚であるので④以外は5メイクになる。(♦を刈り上げた後ダミーから♠を引いて、ハンドの♠QJをエスタブリッシュされる。♠Aで勝った時Nが♣を出せない!) ①と②のディフェンスをすることは責められないが、少なくとも③のプレーはしてはいけない。絵札の大部分を持っているNとしては④のプレー考慮することも必要。4♥/N OL: ♦A 続いて♦Q ダミーでラフし♥4を引いて♥Kで勝つとEはショウアウト。♠AKを勝ち、♠4を出してダミーで♥7でラフするもWが♥10でオーバーラフする。ディフェンスはこの後♣Aと♥1個勝てるので1ダウン。

No. 9

♠ AK
♥ A10853
♦ K843
♣ 103

♠ 107652 ♠ QJ943
♥ 96 ♥ K
♦ 96 ♦ Q1072
♣ K874 ♣ 962

N		E
W		E
	S	

♠ 8
♥ QJ742
♦ AJ5
♣ AQJ5

N	E	S	W
1♥	P	2NT	P
3NT	P	4NT	P
5♥	P	6♥	end

Nの1♥オープンに♥5枚サポートと15hcpと♠シングルtonsのあるSは6♥を意識したビッドが必要となる。そこでSはJacoby 2NT(サポート4枚以上・16(15)hcp以上)でレスポンス。これにはNは3NT(14~15hcpの略バランスハンドを示す)をリビッドする。以後S主導でKey Card確認して6♥/NIになる。尚、Jacoby2NTを使用していない時はSは2♣でレスポンス(G-Forcing)、2♣→2♦→3♥→4♥の後、Sからスラムトライし4NT→5♥→6♥となる。

6♥/N OL: ♠Q OLはハンドの♠Aで勝つ。6メイクには♥K or ♣Kのどちらのフィネス成功すれば良い。そこで♦4を出してダミーの♦Aに入り、♥Qを引くとEから♥6が出てきた。ハンドから何を出すか? 一般に、Kのない10枚カードはフィネスが定石とされているが、ここでは♥Aを出すのが優れている。理由はWに♥Kが残った場合(フィネスが成功する)、End-PlayでWの♥Kにスローイン出来る可能性が高いからである。即ち、フィネスせず♥Aを勝った後(♥Kを残したまま)、♠Kを勝ち(ダミーから♦5を捨てる)、♦Kを勝ち、♦を出してダミーでラフする。ここで♥Jを出して♥Kにスローインする。若しWに入れば(最初に♥Kのフィネスをすれば成功している)、♠か♣しかリード出来なく6メイク確実となる。若し、Eに♥Kが残っていた場合は♣Kのフィネスに賭けることが出来る。♥AをタタクのはEのシングルton♥K(確率約13%)に負けるのを防止するメリットが大である。

No. 10

♠ A962
♥ 9732
♦ J6
♣ J109

♠ 105
♥ 1085
♦ AQ87
♣ A762

N	
W	+
S	E

♠ J8743
♥ K
♦ K42
♣ KQ43

♠ KQ
♥ AQJ64
♦ 10953
♣ 85

N	E	S	W	N	E	S	W
	1♠	2♥	X		P	1♥	P
P	3♣	P	P	2♥	X	P	3♣
P	end			P	end		

(3♥) (3♥)

BothVulでAのないハンドでDealerのEが1♠でオープンするのは賛否あるが、出来ればパスしたい。Eの1♠にはSが2♥のOCをかける。これらはWでネガティブダブルをかけ、Eが3♣をビッドする。Eが最初パスすると、Sの1♥をNが2♥にレイズし、これにはEがダブルを掛けることになる(右)。Both-VulであるのでEは2♥にダブルをかけなくても良い。(2♠が返ってくれば良いが、♥Kが役立ちそうも

ないので3の代でのプレーは危険と考えて)。
2♥(3♥)/S OL: ♠10 ハンドの♠Kで勝ち、♥Kに負けるとしても♥4♣3ダミーでの♦のラフ1としても2メイクは可能として、♥Aを勝つと♥Kが落ちて来るので3メイクになる(♣2♦2のルーザーのみ)。
3♣/W OL: ♥2→♥K→♥A→♥5 Sは♣5を返す。或いは♠K、♠Qと出したあと、♣5を返す。3♣は1ダウンになりそうである。ダミーで♥を2回ラフするプレーが出来れば3メイク可能だが……

No. 11

♠ AK95
♥ —
♦ K1095
♣ AKQ93

♠ J3
♥ AK876
♦ AQ84
♣ J2

N		
W	X	E
	S	

♠ 1076
♥ Q43
♦ J63
♣ 10764

♠ Q842
♥ J10952
♦ 72
♣ 85

N	E	S	W
			1♥
X	P	1♠	P
3♠	P	end	

(4♠)

N	E	S	W
			1♥
X	2♥	P	P
X	P	2♠	P
4♠	end		

(3♠)

NのダブルにEがパスした時はSで1♠でテイクアウトするが、Eが2♥にレイズした場合は、Sはパスする。Nの2回目のダブルにSが2♠のテイクアウトをした時に、Nは何をビッドするか？
3♠ or 4♠ ? Sは♦にある程度力がある(長さ or 絵札)と推測すれば(実際は違っていたが)、4♠をビッドする勇気があっても良い。
4♠/S OL: ♥K Declarerはダミーでラフする。♦AはWにあると推定して、♠A♠Kを勝って、♣A♠K♣Qと勝ち(ハンドから♥を捨てる)、♣の4巡目をハンドでラフする。次いで♦2をダミーの♦Kに向けて出し、Wが♦Aで勝ち♥を出してくればダミーでラフ、♦K♣9を出せば4メイクは固い。若し、Wに♠が3枚あって♣の3巡目をラフされたとしても4メイクは固い。
♠を♠A♠Kの2順しか集めないことが4メイクのポイントである。

No. 12

♠ AK52
♥ Q
♦ QJ1075
♣ 765

♠ QJ86
♥ J107
♦ 32
♣ J983

N		
W		E
	S	

♠ 974
♥ 98543
♦ 84
♣ K104

♠ 103
♥ AK62
♦ AK96
♣ AQ2

N	E	S	W	N	E	S	W
			P				P
1♦	P	1♥	P	1♦	P	1♥	P
1♠	P	3♣	P	1♠	P	2♣	P
3♦	P	4NT	P	2♦	P	4♦*	P
		(4♦)*		4♥	P	6♦	end
5♣(4♥)P		6♦	end				
		(6NT)					

* (4♦ KeyCard ask)

Nの1♦のOPに非常に強いハンドのSはスラム(6♦or6NT)を意識してビッドをする必要がある。取敢えず、1♥でレスポンスすると、Nから1♠のリビッドが返ってくる。Sはハンドを示すピッタリのビッドはないが、2♣(4th-Suit Forcing)、或いは3♣にジャンプビッドとして強いハンド(16hcp up)であることを示す。Nが2♦(3♦)をビッドするので♦♠は多分5-4(3NTをビッドしなかった)と推定。Sからスラムトライし♠Aを確認、して6♦をビッドする。6NTも考えられるがNの絵札が♠AJXX ♣K(X) ♦QJXXXであった場合、6♦が安全。

6♦/N OL: ♦4? ♥4 何のリードでも♣Kのフィネスをして7メイクは固い。
6NT/S OL: ♠Q ウイナーは♠2♥3♦5♣1の11個でメイクには1個不足。結局♣Kのフィネスに賭けるしか方法が無いが、フィネスが成功して6メイク。

No. 13

♠ 72
♥ J764
♦ 10862
♣ K92

♠ AJ9
♥ 52
♦ AK7
♣ QJ1065

	N	
W	+	E
	S	

♠ K1085
♥ AKQ108
♦ QJ9
♣ A

♠ Q643
♥ 93
♦ 543
♣ 8743

N E S W
P 1♥ P 2♣
P 2♠ P 3♦
P 3♥ P 4NT
(3NT)
P 5♦(5♥) P 6NT
end

Eの2♠のリバースビッドに、Wの3♦は絶対のForcingながら、意図は明確でない(♦Suit or ♦に
ストップがあれば3NTはどうか?)。但し、Wは♠3枚以下、♥2枚以下と推定れるので3♦はSuit
の可能性高い。Eは3♥か3NTをビッドし、W主導でスラムを狙う。
6NT/W OL: ♦2 ダミーの♦Qで勝ちウイナーを数える。♠2♦3♥5勝てたととしても、♣で2個
必要、若し、♣で4勝出来るなら、♥3勝で良い。また、♥3-3の確率(32%)よりも、♣4-3の
確率(55%)が高く、♠Qのフィネスの手段が残っているので、♣Aを勝ち、♦Aでハンドに戻り、♣Qを
出して♣Kに負けに行くのが良い。この後は、♣が4-3の分かれなので簡単に6メイクする。
若し、♣が5-2の分かれであることが判明した場合は、♥の3-3の別れを試した後、♠Qのフィネス

に賭けることができる(成功率50%)。最初にハッキリしたプレー計画を立てて、早い段階で負けるのを恐れないこと。
6NT/E OL: ♣3 or ♦5 どちらにしても上記と同じ方針でプレーを組み立てれば6メイクは固い。

No. 14

♠ AK7
♥ Q85
♦ 10
♣ AQ9532

♠ J642
♥ J
♦ 84
♣ KJ10864

	N	
W	X	E
	S	

♠ 109853
♥ K103
♦ AK32
♣ 7

♠ Q
♥ A97642
♦ QJ9765
♣ —

N E S W
P P P
1♣ P 2♥ P
3♥ P 4♥ end

Sは最初パスしているので、Nの1♣に2♥にジャンプしてレスポンス
する(♥が少し弱い・・・)。1♥ではNにパスされるのが勿体ない。
若し、Eが1♠のOCをしたとしても同様のビッドになると想像する。
4♥/S OL: ♠2 ハンドの♠Qで勝ち、ウイナーを数えると
♠3、♣1以外は♥で勝つしか方法がない、♥はKJ103の4枚が抜けている

N E S W
P P P
1♣ 1♠ 2♥ P
3♥ P 4♥ end

ので、2-2の分かれでない限り2ルーザになる可能性が高い。 ダミーで2回ラフ出来れば、♥で2個ルーザが出て
4メイク可能と考えて、慎重にプレーを組み立てる。 先ず、ダミーに向けて♦5を出し負ける。
ダミーでのラフを少なくするために、Eから♥3が出されると(♥で2ルーザー出る心配がなくなる)、♥2を出しダミーの♥Qで勝つ
ダミーの♠A♠K♣Aを勝ち、ハンドからは、♦を捨てる。次に♣を引いてラフしてハンドに戻り、♦を出してダミーでラフ、
♣を引いてラフすると、後は♥Aを取り、♥を1個負けるので5メイクになる。 Eが♥を逆狩りしない場合でも、♥を刈らずに
クロスラフして同様の結果になる。切り札を集めた場合ルーザーが多く出るアンバランスなハンドはクロスラフを考える。
なお、エントリーに問題なければクロスラフ前に他のウイナーを勝っておくことも重要。

No. 15

♠ Q32
♥ QJ10
♦ 85
♣ AQ874

♠ AKJ1086
♥ 754
♦ 4
♣ J93

	N	
W		E
	S	

♠ 975
♥ AK9
♦ AKJ92
♣ 105

♠ 4
♥ 8632
♦ Q10763
♣ K62

N E S W
P P 2♠
P 2NT P 3♥
P 4♣ end

WがWeak2♠でOPLした時は、Eは♠3枚と4クイックトリックあるので、2NT(Ogast)で♠の強さとハンド
の強さを尋ねる。Wの3♥(♠が強く、ハンドも強い(8~9hcp)ことを示す)ビッドに、Eは4♠をビッドする。
Wが最初パスした時は、Nが1♣でOPするので、Eはダブルを掛ける。1♦のOCも考えられるが、Wが
最初パスしているのでゲームのある可能性が少なく、WがMajorでテイクアウトした時は、パスの予定。
この場合、Wは4♠でテイクアウトする。

N E S W
P P P
1♣ X P 4♣
end

4♠/W OL: ♥Q ダミーの♥Kで勝つ。♠が2-2の分れの場合は♠5個勝てるが、3-1の場合は
1ルーザー生じる可能性が高い。ルーザーは♣2♥1♠0~1あり、♦の2枚目でハンドの♥を捨てること
出来るので、♠で1ルーザー出ても4メイクできる様に見えるが、ダミーの♠が無くなると、♣の3枚目が
ルーザーになるので注意が必要。これを回避するために、♥を集める前に、♣を2回負けて、♣の3枚目
ダミーでラフしてから、♥をAKと集める必要がある。♣を2回負ける必要があるため、相手からの♥の
逆狩りに備えて、♥を一度も集めずに♣を負に行くことが大切である。また、♥のストップがある間に、ダミーの♦AKを勝ち、ハンド
の♥の3枚目を捨てることも忘れないように。

No. 16

♠ AKQ
♥ K8
♦ A642
♣ K752

♠ 962
♥ 1054
♦ J73
♣ J1086

	N	
W		E
	S	

♠ 1075
♥ QJ63
♦ K105
♣ AQ9

♠ J843
♥ A972
♦ Q98
♣ 43

N E S W
1♦ P 1♥ P
2NT P 3NT end

Nの1♦に対してEは12hcpのバランスハンドなのでパスせざるを得ない。19hcpあるNは2NTをリビッドし、Sが3NTにレイズして決まる。
3NT/N OL: ♠10 DeclarerはOLの♠はハンドの♠Aで勝つ。ウイナーは♠4♥2♦1は確実だがメイクには、あと2個必要。ウイナーが増えるとすれば、①♦KがEにあり、ダミーの♦Qが勝てる。②♣AがWにあって、♣Kが勝てる。③♦が3-3の分れで、♦の4枚目が勝てる。等があるが、

カード配置が好都合に出来ていないと、メイクは出来ないハンドである。
そこで先ずハンドから♦2をダミーの♦Qに向けて出す。♦Qが勝てれば、♠でハンドに戻り、♠K、♠Qを勝ち、♦Aも勝ってから、♦を出し♦Kに負ける。運良く3-3の分れで♦の4枚目が勝てるようになり、3メイク出来る(ウイナー:♠4♥2♦3)。自分からは♣Kのスチールは狙わない。

No. 17

♠ 52
♥ K109532
♦ 63
♣ 865

♠ K98
♥ J7
♦ A875
♣ Q1094

	N	
W	X	E
	S	

♠ AQ107643
♥ A
♦ 92
♣ J32

♠ J
♥ Q864
♦ KQJ104
♣ AK7

N E S W N E S W
P 1♠ X XX P 1♠ X 2NT
2♥ 2♠ 3♥ 3♠ P 4♠ end
4♥ 4♠ end (3♥ 3♠ 4♥ 4♠
(5♥ P P P (5♥ P
P X end) P X end)

Sのテイクアウトダブルに10hcpあるWのビッドはペアーにより異なる。リダブル、2NT(3枚サポートとInvitation以上のハンドを示す;この場合リダブルを掛けるのは10hcp以上でサポート2枚以下の時)等 結局♥と♠の争いになり、♠の争いになり、4~5の代で決まりそう。
5♥、5♠になればダブルが掛かりそうである。

ねる危険はないと考えて)を出す。Declarerはダミー♦Aで勝ち、♠を集めた後、♣Aに負けに行けば、♦1個負けて4メイク。
5♥X/N OL: ♠A 続いて♣J(Nに♦AがあればWに♥Kが無い限り5メイクになりそうと考えて、♣QがNに有っても損にならない)。Declarerはダミーで勝ち、♥を集めに来れば♥Aで勝ち、♣2を出す。これをダミーで勝ち♥を集めた後、♦Aに負けた時、♣Qを取られるので2ダウンになる(-300)。
双方NonVulながら何処までビッドするのが良いかの判断となる。同じハンドでもVulが絡んでくると判断がさらに難しくなる。

No. 18

♠ 102
♥ AK74
♦ QJ8
♣ AQ32

♠ K9
♥ Q1098
♦ 10742
♣ 765

	N	
W		E
	S	

♠ J3
♥ 32
♦ AK63
♣ KJ1094

♠ AQ87654
♥ J65
♦ 95
♣ 8

N E S W
1♣ 2♠ P
2NT P 3♦ P
4♠ end

Eの1♣に対して、Sは2♠のジャンプOCをする。これをWがパスするので、強いハンドのNは何をビッドするか? 3クイックトリックあるので、直接4♠をビッドする(左中)ことも考えられるが...。2NT(Ogust)をビッド(ジャンプOCをWeak2 OPと同じと考える)してパートナーのハンドの様子を尋ねる。Sはハンドは弱い♠は7枚あるので強いと3♦で答える(左上)ので、Nは4♠にレイズする。Sが最初パスした時は、Wが1♥でレスポンスするが、Nは1NTのOCをし、Sの4♥のJacoby TR. 経由でNが4♠をビッドする(左下)。

N E S W
1♣ 2♠ P
4♠ end

N E S W
1♣ P 1♥ P
1NT P 4♥ P
4♠ end

4♠/S or N OL: ♣7 Declarerで考えてウイナーは♠6♥2♣1は確実だがメイクには1個不足。ルーザーは♦2♠0~1、♥0~1。(EのOL♦A続いて♠3?) OLはダミーの♠Aで勝ち、♠2を出してハンドから♠Qを出す、Wの♠Kに負ける。Wは♣6を出す。Declarerはハンドでラフし、♠を集める。ビッドから♦AK共にEにありそうなので、ハンドから♦を2回出しても♦J(Q)が勝てる見込みがない。♥のルーザーを0にするにはどうするか。①♥AKを勝って♥Qが落ちてくることを狙う(♥Qがシングルトンorダブルトンの確率33%)。②♦Qを出して♦Kに負け、次にハンドに入った時にハンドから♦9を出し、♦10のフィネスを行う(ダミーに♦8がある)。
①②どちらかが成功すれば4メイク出来る。

No. 19

♠ K65
♥ KJ6
♦ 942
♣ AK106

♠ QJ1073
♥ 4
♦ J1087
♣ J75

	N	
W	—	E
	S	

♠ —
♥ AQ1098
♦ AKQ653
♣ 42

♠ A9842
♥ 7532
♦ —
♣ Q983

N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W
		1♦	P			1♦	P			1♥	P
3NT	P	4NT	P	2♣	P	2♥	P	2♣	P	3♦	P
5♦	P	6♥	END	2♠	P	3♥	P	3♥	P	4NT	P
		(6♦)		4♥	end			5♥	P	6♥	end
(5♦: A1枚)				(4NT P 5♠(5NT) P							
				6♥ end)							

Sのハンドで1♦と1♥のどちらでオープンするか？
1♦でオープンして2♥でリパースすることを考えるのが普通？？

Sが1♦でオープンすると予想外(?)の3NTのレスポンスが返ってくる。♣に不安があるが、6♥か6♦の可能性高いので、Aが1枚あることを確認してスラムをビッドする。Nの♦は2(3)枚、♠♣に絵札があり、♥はKXXの3枚と推定される。6♦か6♥を選択はどちらが良いとは云えないが、メイクする時はどちらでもメイク出来そうであるので6♥を選ぶ人が多いかも。なお、Nが2♣のレスポンスをすると4♥止まりの可能性が高い(中央)。一方、1♥でオープンした時は簡単に6♥に到達できる。6♥/S OL: ♠Q→♠K→♠A→♥8 OLの♠をハンドでラフ、♥が5-0でない限り7メイクも可能とみえるハンドである。ハンドから♥を出して♥K♥Jを取るとWがショウアウトし♥が4-1の分かれであること判明。♥は刈り切れるが♦4-0に備えて、♦2を引くとEがラフし♠を返してきたのでハンドでラフし、♥を集めて残りの♦5♣2勝て6メイクする。殆どこのプレーでメイク。しかし、EのDefenceに問題がある。Eは♦の1巡目をラフしないことが大切！(Declarerと同じ枚数の♥2枚を所持)

Declarerは♦Aで勝ち、♣でダミーに入り♦を引くことを繰り返すがEは**いずれもラフしない**。♦を3巡勝った後、♦の4巡目出しダミーの♦6でラフした時もEは♦7での**オーバーラフをしないで**、ダミーからハンドに戻るためには♠or♣のラフしか方法はなく(Sの♥がEより短くなり)、結局1ダウンになる。**6♥/Sのメイクチャンスはないのか**といえそうでもない。ダブルダミーなら♥の1巡目に♥Kを勝った時、♦を引いてEがラフせずにディスカードした時は、♣でダミーに戻り♦を引くことを繰り返す、♦の4巡目をダミーの♥Jでラフ、♥6を引いてハンドで勝ち、最後の♥を勝った後♦を取ると7メイクする。プレー、ディフェンスともに奥が深い！
6♦/S はOLが何でも、♦で1ルーザー出るが6メイクは固い。

No. 20

♠ J5
♥ J942
♦ AKJ2
♣ 1093

♠ Q72
♥ K653
♦ Q6543
♣ K

	N	
W	+	E
	S	

♠ 106
♥ A8
♦ 10987
♣ AJ842

♠ AK9843
♥ Q107
♦ —
♣ Q765

N	E	S	W
			P
P	1♠	P	2♣
P	4♠	end	
(3♠)			

Eの1♠のOPに最初パスしたWは2♣(Drury)でレスポンスするか、2♠でレスポンスするか悩ましい(絵札が分散していて、♣Kシングルトンが割引)。
EはWのDrury 2♣に 3♠をビッドするか4♠をビッドするかは微妙な判断(Wの♦の絵札は♦A以外は価値が少ないが知るよしなし)。Eの3♠にはWで4♠にレイズするのは気が引けるのでパスが普通かも？
4♠/E OL: ♠A 続いて♠6 Declarerはハンドの♠Aで勝ち、ウイナーを数えると♠6個としても他に♣1♥1しかなくメイクは難しい？ 但し、**ダミーで♣を2回ラフ出来れば4メイクの可能性あり**[♠が2-2の分かれ(約38%)が条件だが]。
そこで、♣を出してダミーの♠7でラフ、♦を引いてハンドでラフして♣の3巡目をダミーの♠Qでラフ、♦を引いてハンドでラフして、♠Kを勝つと♠が**2-2の分かれ**で刈り切れるので、♥Aと♥Jに負けて4メイク。

No. 21

♠ Q92
♥ A752
♦ K96
♣ A104

♠ J108
♥ 10
♦ A873
♣ 98765

	N	
W		E
	S	

♠ 654
♥ KQJ
♦ QJ105
♣ KJ2

♠ AK73
♥ 98643
♦ 42
♣ Q3

N	E	S	W
1♣	P	1♦	P
1NT	P	3NT	end

Nの1♣に対し、13hcpのバランスハンドのSは直接3NTのビッドも可能だが、取敢えず1♦でレスポンスするのが普通。Nが1NTをリビッドするので、Sは3NTにレイズする。
3NT/N OL: ♥4 Declarerで考えると、♦Aを追い出せばウイナーが♥4♦3♣2個あり、3メイク足りるが、それまでに♠で3個以上ルーザー出ないことが条件。
OLの♥はダミーで勝ち、♦を出して♦Aを追い出すまで♦を続ける。♦Aで勝ったWは♠Jを出し、Declarerは♠Qをカバーし、Eが♠Kで勝つ。ここでEが♠3を出せば3NTは1ダウンになる。尚、EがOLで♠Kで勝ってから、♥を出した時は、♠がWでブロックするので、3NTは落とせない。

以上

第102回奈良CBC練習会ハンド 2015-07-16

<p>No. 1</p> <p>♠ A1082 ♥ 9 ♦ J98 ♣ Q8532</p> <p>♠ 93 ♥ A43 ♦ K762 ♣ AJ76</p> <p>♠ KJ7654 ♥ K2 ♦ A1053 ♣ 9</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ Q ♥ QJ108765 ♦ Q4 ♣ K104</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ 54 ♥ K1096 ♦ Q1032 ♣ K102</p> <p>♠ K982 ♥ Q854 ♦ J ♣ Q876</p> <p>♠ 6 ♥ AJ73 ♦ 754 ♣ AJ943</p> <p>W E N S</p> <p>♠ AQJ1073 ♥ 2 ♦ AK986 ♣ 5</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ 1074 ♥ 1062 ♦ 10872 ♣ Q85</p> <p>♠ A ♥ AKQ84 ♦ AQ3 ♣ J432</p> <p>♠ 85 ♥ J95 ♦ K96 ♣ AK1076</p> <p>W - E N S</p> <p>♠ KQJ9632 ♥ 73 ♦ J54 ♣ 9</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ QJ7 ♥ J63 ♦ A2 ♣ 107653</p> <p>♠ AK98 ♥ AK754 ♦ — ♣ Q842</p> <p>♠ 6 ♥ Q102 ♦ KJ8654 ♣ AK9</p> <p>W + E N S</p> <p>♠ 105432 ♥ 98 ♦ Q10973 ♣ J</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ J109865 ♥ AK ♦ A7 ♣ KJ6</p> <p>♠ K4 ♥ Q10965 ♦ K93 ♣ A54</p> <p>♠ Q ♥ J ♦ QJ106542 ♣ Q1032</p> <p>W E N S</p> <p>♠ A732 ♥ 87432 ♦ 8 ♣ 987</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ 7 ♥ K10 ♦ 10752 ♣ AKQ963</p> <p>♠ J853 ♥ AJ43 ♦ K4 ♣ 1084</p> <p>♠ AQ ♥ Q762 ♦ AQJ86 ♣ J7</p> <p>W - E N S</p> <p>♠ K109642 ♥ 985 ♦ 93 ♣ 52</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ J108 ♥ 42 ♦ AJ543 ♣ 983</p> <p>♠ AKQ97 ♥ 10976 ♦ 97 ♣ Q5</p> <p>♠ 65 ♥ AKJ53 ♦ KQ2 ♣ J76</p> <p>W + E N S</p> <p>♠ 432 ♥ Q8 ♦ 1086 ♣ AK1042</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ AK1074 ♥ AKJ95 ♦ 64 ♣ 8</p> <p>♠ 63 ♥ Q1062 ♦ K1052 ♣ Q104</p> <p>♠ QJ82 ♥ — ♦ AQJ972 ♣ A76</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 95 ♥ 8743 ♦ 8 ♣ KJ9532</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ AK ♥ A10853 ♦ K843 ♣ 103</p> <p>♠ 107652 ♥ 96 ♦ 96 ♣ K874</p> <p>♠ QJ943 ♥ K ♦ Q1072 ♣ 962</p> <p>W - E N S</p> <p>♠ 8 ♥ QJ742 ♦ AJ5 ♣ AQJ5</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ A962 ♥ 9732 ♦ J6 ♣ J109</p> <p>♠ 105 ♥ 1085 ♦ AQ87 ♣ A762</p> <p>♠ J8743 ♥ K ♦ K42 ♣ KQ43</p> <p>W + E N S</p> <p>♠ KQ ♥ AQJ64 ♦ 10953 ♣ 85</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ AK95 ♥ — ♦ K1095 ♣ AKQ93</p> <p>♠ J3 ♥ AK876 ♦ AQ84 ♣ J2</p> <p>♠ 1076 ♥ Q43 ♦ J63 ♣ 10764</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ Q842 ♥ J10952 ♦ 72 ♣ 85</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ AK52 ♥ Q ♦ QJ1075 ♣ 765</p> <p>♠ QJ86 ♥ J107 ♦ 32 ♣ J983</p> <p>♠ 974 ♥ 98543 ♦ 84 ♣ K104</p> <p>W E N S</p> <p>♠ 103 ♥ AK62 ♦ AK96 ♣ AQ2</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ 72 ♥ J764 ♦ 10862 ♣ K92</p> <p>♠ AJ9 ♥ 52 ♦ AK7 ♣ QJ1065</p> <p>♠ K1085 ♥ AKQ108 ♦ QJ9 ♣ A</p> <p>W + E N S</p> <p>♠ Q643 ♥ 93 ♦ 543 ♣ 8743</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ AK7 ♥ Q85 ♦ 10 ♣ AQ9532</p> <p>♠ J642 ♥ J ♦ 84 ♣ KJ10864</p> <p>♠ 109853 ♥ K103 ♦ AK32 ♣ 7</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ Q ♥ A97642 ♦ QJ9765 ♣ —</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ Q32 ♥ QJ10 ♦ 85 ♣ AQ874</p> <p>♠ AKJ1086 ♥ 754 ♦ 4 ♣ J93</p> <p>♠ 975 ♥ AK9 ♦ AKJ92 ♣ 105</p> <p>W - E N S</p> <p>♠ 4 ♥ 8632 ♦ Q10763 ♣ K62</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ AKQ ♥ K8 ♦ A642 ♣ K752</p> <p>♠ 962 ♥ 1054 ♦ J73 ♣ J1086</p> <p>♠ 1075 ♥ QJ63 ♦ K105 ♣ AQ9</p> <p>W - E N S</p> <p>♠ J843 ♥ A972 ♦ Q98 ♣ 43</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ 52 ♥ K109532 ♦ 63 ♣ 865</p> <p>♠ K98 ♥ J7 ♦ A875 ♣ Q1094</p> <p>♠ AQ107643 ♥ A ♦ 92 ♣ J32</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ J ♥ Q864 ♦ KQJ104 ♣ AK7</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ 102 ♥ AK74 ♦ QJ8 ♣ AQ32</p> <p>♠ K9 ♥ Q1098 ♦ 10742 ♣ 765</p> <p>♠ J3 ♥ 32 ♦ AK63 ♣ KJ1094</p> <p>W E N S</p> <p>♠ AQ87654 ♥ J65 ♦ 95 ♣ 8</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ K65 ♥ KJ6 ♦ 942 ♣ AK106</p> <p>♠ QJ1073 ♥ 4 ♦ J1087 ♣ J75</p> <p>♠ A9842 ♥ 7532 ♦ — ♣ Q983</p> <p>W - E N S</p> <p>♠ — ♥ AQ1098 ♦ AKQ653 ♣ 42</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ J5 ♥ J942 ♦ AKJ2 ♣ 1093</p> <p>♠ Q72 ♥ K653 ♦ Q6543 ♣ K</p> <p>♠ AK9843 ♥ Q107 ♦ — ♣ Q765</p> <p>W + E N S</p> <p>♠ 106 ♥ A8 ♦ 10987 ♣ AJ842</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ Q92 ♥ A752 ♦ K96 ♣ A104</p> <p>♠ J108 ♥ 10 ♦ A873 ♣ 98765</p> <p>♠ AK73 ♥ 98643 ♦ 42 ♣ Q3</p> <p>W E N S</p> <p>♠ 654 ♥ KQJ ♦ QJ105 ♣ KJ2</p>			